

茨城県信用組合×JR東日本水戸支社

県内中小企業の事業成長による地域活性化を目的とした連携協定を締結します
金融機関と鉄道事業者がタッグを組みそれぞれの強みを掛け合わせ相乗効果を出せる仕組みをつくります

茨城県信用組合(理事長:渡邊武)と、東日本旅客鉄道株式会社水戸支社(執行役員水戸支社長:小川一路、以下「JR東日本水戸支社」)は、金融機関の持つお取引先ネットワークと、鉄道事業者が持つ販路や情報発信媒体などの鉄道資産とを掛け合わせ、茨城県内事業者の企業価値向上を支援できる仕組みづくりを目的に、連携協定を締結します。

1. 概要

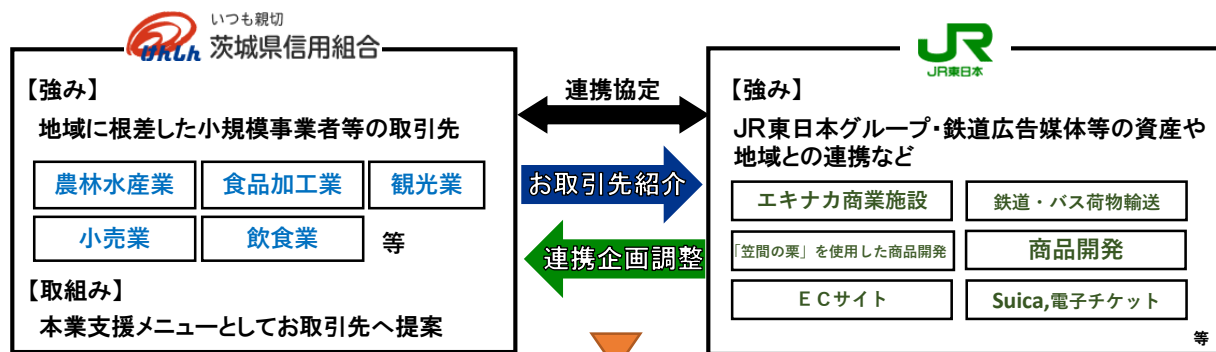
【締結日】 2022年3月1日(火)

【期間】 2022年3月1日 から 2024年12月末まで

【内容】 (1)茨城県内の地域活性化と交流人口拡大に関すること

(2)茨城県内事業者の事業拡大支援を通じた企業価値向上に関すること

茨城県信用組合が持つお取引先ネットワークと、JR東日本水戸支社が持つ鉄道資産を掛け合わせ、地域産業の活性化へつながるアウトプットを創出します。



【アウトプットイメージ】

- エキナカ商業施設へのテナント出店や催事出店、販路拡大
- 鉄道や高速バスによる荷物輸送を活用した販路拡大
- 「笠間の栗」を使用した商品開発・販売など
- 6次産業化商品の開発・販売(地域ブランド素材×地域事業者)
- JR東日本ECサイト「JRE MALL」への出店、JR東日本電子チケット「エキトマチチケット」の導入、Suicaへの店舗加盟
- 水戸支社ビル敷地内「MITO SKY PARK」やエキナカでのイベント



お取引先の事業成長を持続的にサポートできるチームをつくります

金融機関お取引先×鉄道資産(販売機会・商物流)=地域事業成長支援のプラットフォーム

2. 連携トライアル

本連携に先立ち、連携トライアルとして、JR東日本水戸支社、株式会社紀ノ國屋による「茨城商談会」を実施しました。茨城県信用組合のお取引先とともに、商品プレゼンを行いました。



商談会の様子



内山味噌店
「醸すラスク」



パン工房ぐるぐる
「奥久慈卵のとろ〜りくりーむパン」